

公益社団法人 私立大学情報教育協会
第3回産学連携人材ニーズ交流会の実験（情報系分野）
開催要項

日時：平成24年3月7日（水）13:30～17:00

場所：新宿住友ホール：東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビルB1
地下鉄大江戸線「都庁前駅」A6出口直結 各社線「新宿駅」徒歩7～9分

1. 開催趣旨

本協会では、情報系分野の人材育成に対する大学と企業等のミスマッチの解決に向け、産学関係者が相互に意見交流を行う産学連携の仕組みづくりに取り組んでおります。

平成23年3月の第2回産学連携人材ニーズ交流会では、大学と産業界の双方で産学連携の意義についての賛同は得られましたが、具体的な連携を議論するところまでは至りませんでした。

そこで、今回の産学連携人材ニーズ交流会では、人材育成に対する大学と企業等のミスマッチの解決に向けた双方の意識合わせを行い、連携の実現に向けた以下の取り組みの議論を進めたいと考えております。

一つは人材育成の目標・水準、求める人材像について、産学関係者が意見交流する場づくり、二つは大学と企業が連携を具体化し、取り組むための検討を行う予定としております。

2. プログラム

13:30 開会挨拶 向殿政男氏（公益社団法人 私立大学情報教育協会会長）
(10分)

13:40 情報系人材教育についての意識合わせ
(15分)

要旨：情報系人材に求められる学習到達度について、「情報コンテンツ・サービス系」教育を取り上げ、事前アンケートを踏まえた意見交換の中で意識合わせを行う。

13:55 大学と企業のマッチングに向けた取り組みについて
(10分)

要旨：産学連携マッチングの状況を報告します。さらにマッチングの対象を拡大するために今回の事前アンケートを踏まえ、実現に向けた調整等について説明します。

14:05 産学連携戦略について
(80分)

要旨：産学連携を本格的に展開するための具体的なイメージについて理解を深めます。第一は、大学教員向けの戦略として、産業界の目指す方向、社員教育の実情と大学教育への要望等を製造、情報、エネルギー、金融の4社から情報を活用している現場状況を報告し、連携を積極的に進めるための教員向けのアイデアについて、大学と企業双方で確認します。

第二は、学生を対象とした連携として、情報関連産業の将来性や社会的役割、雇用の実態などの現場情報を学ぶ機会を提供するため、「社会スタディの場」の構築について、本協会から提案します。

15:25 休憩
(10分)

15:35 産学連携事業の戦術に向けての討議
(60分)

要旨：教員向けの産学連携及び学生を対象にした産学連携を実現するために、上記の報告及び事前アンケートを踏まえ、実施段階に向けた意見交流を行います。

16:35 IT人材育成強化加速事業について説明
(15分)

要旨：経済産業省の委託を受けて情報処理推進機構が推進している、IT人材育成強化加速事業、産学連携IT人材育成プラットフォームの推進状況を報告いただく。

16:50 まとめ、総括
(10分)

17:00 閉会

17:30 情報交流会 47階 新宿住友ビル スカイルーム会議室 「Room 2」 (無料)
(60分)

交流会の席上では十分な意見交流ができないこともあり、情報交流の場を47階の住友ビルスカイルーム会議室「Room 2」に設定いたします。簡単な飲み物等を用意しておりますので積極的なご参加をお願いします。

3. 参加者

1. 大学関係者

大学の教員、職員、本協会の委員、サイバーFD研究員

2. 企業関係者

本協会の賛助会員、本事業に賛同する企業（中小企業含む）

（人材育成部門担当者、総務・企画・営業・開発等の現場責任者）

4. 運営方法について

1. 交流会の内容は編集し、私情協サーバーからインターネットにて配信を予定しております。
2. 配信映像は、参加者、発言内容が特定されないよう会場全体の俯瞰映像とし、交流会での発言は固有の大学名、企業名でなく「我が大学」、「我が社」などの表現で発現し運営を予定しております。
3. ご意見を交流会の運営に反映させ、交流を深めるためなるべく事前アンケートのご記入をお願いします。
事前アンケートは (<http://www.juce.jp/LINK/sangakurenkei2012/>) に掲載しております。
ダウンロードしてメールにてsangakurenkei2012@juce.jp迄お送り下さい。
4. 事前アンケートの内容から当日の情報提供をお願いする予定です。
また、事前アンケートの内容は集計して検討資料として配布いたします。

<事前アンケートの内容>

大学 ① 大学又は教員として本協会に希望する産学連携の内容・方法・時期・期間など

(①は、第2回交流会のアンケートに回答いただき、その後の変更が無い場合は記入不要です。)

- ② 現場情報を学ぶ機会を学生に提供する、「社会スタディの場」の構築についてのご意見
- ③ 大学教育に期待する力（知識・技能・態度）として企業に確認したい点
- ④ 情報コンテンツ・サービス系教育における学習成果の到達目標についての意見

企業 ① 貴社で可能な大学教員に対する産学連携の内容・方法・時期・期間など

(①は、第2回交流会のアンケートに回答いただき、その後の変更が無い場合は記入不要です。)

- ② 現場情報を学ぶ機会を学生に提供する、「社会スタディの場」の構築についてのご意見
- ③ 企業の現場から、大学教育に期待する力（知識・技能・態度）について
- ④ 情報コンテンツ・サービス系教育における学習成果の到達目標についての意見

5. 参加費

無料

6. 申込方法

別紙申込書にて、平成24年2月24日（金）迄に申込下さい。

なお、できるだけ多くのご意見を反映させたいと考えておりますのでお手数を煩わせますが、事前アンケートへの記入をお願いいたします。

事前アンケートは (<http://www.juce.jp/LINK/sangakurenkei2012/>) に掲載しております。

ダウンロードしてメールにてsangakurenkei2012@juce.jp迄お送り下さい。

7. 問い合わせ先

公益社団法人 私立大学情報教育協会事務局

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-14 九段北TLビル4F

TEL:03-3261-2798 FAX03-3261-5473 E-mail:info@juce.jp

<http://www.juce.jp/LINK/sangakurenkei2012/>